

令和2年度一般社団法人日本サステナブル建築協会事業報告

第1 運営に関する事項

1. 会員の状況

会員の種類		令和2年度末 会員数
正会員	個人	7人 (7)
	団体	25団体 (25)
	計	32 (32)

※ () 内は前年度末の会員数

2. 会議の開催

(1) 総会 (令和2年5月29日)

「令和元年度事業報告及び決算」が承認され、「役員を選任」が行われ、「令和2年度事業計画及び収支予算」が報告された。

(2) 理事会

① 第1回通常理事会 (令和2年5月21日)

「令和元年度事業報告(案)及び決算(案)」及び「令和2年度定時総会招集」が議決され、「令和2年度業務実施状況報告」が報告された。

② 第2回臨時理事会 (令和2年5月29日)

「会長(代表理事)の選定」が議決され、吉野博氏が選定された。

③ 第3回通常理事会 (令和3年3月17日)

「令和3年度事業計画及び収支予算」が議決され、令和2年度業務実施状況報告」が報告された。

第2 事業実施に関する事項

1. 住宅・建築物の省エネルギー性能の技術的検討

建築物省エネ法の円滑な普及に寄与するため、新たに開発される設備や建材等の省エネ性能評価法の検討、計算プログラムの運用方法の検討、一次エネルギー消費量計算法の実務的運用方法の反映、住宅・建築物の外皮性能評価の簡易化手法、各種給湯、暖冷房システムの評価手法の開発・検討等を実施し、WEBプログラム等に反映するとともに、既存住宅の評価法及び部分省エネ改修の評価基準の検討等を実施した。また、「気候風土適応住宅」の解説を作成し、JSBC ホームページにて公開した。

2. 建築環境総合性能評価システム（CASBEE）の開発整備

CASBEE 評価システム（戸建、建築、不動産ツール）において、建築物における建築環境に係る SDGs への貢献度をチェックする「建築環境 SDGs チェックリスト」を開発し、試行版を公開した。

また、街区ツールにおいて評価基準の改訂の検討を行った。

3. 調査研究

（1）スマートウェルネス住宅に係る調査研究

① SDGs-スマートウェルネス住宅の研究開発

SDGs の達成に貢献すべくその関連性を検討しつつ、普及方策の検討、エビデンス収集及び評価指標及びツールの開発研究を実施した。

また、コロナウィルスの感染拡大を受け、感染予防対策の導入状況を計画・運用段階で確認できるチェックリストの検討を行った。

② 居住環境変化による居住者の健康状況の変化等に関する調査

住宅の居住環境改善が疾病予防、介護予防等にもたらす効果を明らかにするため、引き続き住宅の改修前後の温熱環境と居住者の健康状態に関するデータ収集を全国規模で収集するとともに、既改修者に対する追跡調査と改修5年後調査を行った。

（追跡調査 695 軒、改修5年後調査 136 軒）

（2）スマートウェルネスオフィスの調査研究

SDGs の達成に貢献すべくその関連性を検討しつつ、次世代のオフィス品質を評価するため、ウェルネスオフィスの経済的便益、オフィス計画・運営の健康影響に関するエビデンスの収集、国内外のウェルネスオフィスの最新動向の調査研究を行った。

また、コロナウィルスの感染拡大を受け、感染予防対策の導入状況を

計画・運用段階で確認できるチェックリストを開発した。

※SDGs 持続可能な開発目標

(3) LCCM 住宅の調査研究

デモンストレーション棟において太陽光発電、家庭用 CO₂ 冷媒電気ヒートポンプ等を連携した場合の LCCO₂削減に関する効果及び効率的な運用手法について検討を実施した。

※LCCM Life-Cycle Carbon-Minus

4. 省 CO₂ 建築物等の普及支援

「サステナブル建築物等先導事業（省 CO₂ 先導型）」及び「既存建築物省エネ化推進事業」の審査委員会の運営支援業務及び平成 29 年度事業地区に係る調査・分析を実施した。

5. 環境・省エネルギー関連施策に関する普及推進

スマートウェルネス住宅等推進調査事業の成果をもとに、「住宅の断熱化と居住者の健康への影響に関する全国調査」第 5 回中間成果報告会を開催した。（参加者 385 名）

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	86,475,074	87,204,341	△ 729,267
未収金	136,701,896	121,100,322	15,601,574
流動資産合計	223,176,970	208,304,663	14,872,307
2 固定資産			
特定資産			
建物	1	1	0
建物附属設備	1,575,240	1,994,330	△ 419,090
固定資産合計	1,575,241	1,994,331	△ 419,090
資産合計	224,752,211	210,298,994	14,453,217
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	13,299,711	13,059,459	240,252
前受金	0	550,000	△ 550,000
預り金	390,509	196,842	193,667
流動負債合計	13,690,220	13,806,301	△ 116,081
負債合計	13,690,220	13,806,301	△ 116,081
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	1,575,241	1,994,331	△ 419,090
(うち特定資産への充当額)	(1,575,241)	(1,994,331)	(△419,090)
2 一般正味財産	209,486,750	194,498,362	14,988,388
正味財産合計	211,061,991	196,492,693	14,569,298
負債及び正味財産合計	224,752,211	210,298,994	14,453,217